

新しいALT Spyriton Pyrros Rubani (スピルトン ピュロス ルバニー)先生が着任されました!

"Greetings! It is my honor to be here at Nishinomiya Imazu High School. My name is Spyriton Pyrros Rubani, but you can just call me Pyrros (or Mr. Rubani, if you are too shy to use my first name). My name is Greek because my family is Greek, but I was born and raised in Chicago. I studied philosophy, psychology, and writing at Northwestern University. Please come talk to me! I love discussing philosophy, novels (especially science fiction or fantasy), manga, and anime. You can even just tell me about your life and what makes you happy. I am new to Japanese, so please speak to me in English (it's okay if you have trouble, just try!)"
-Pyrros





11月18日に、3年間の学びの集大成となる、課題研究発表会が行われ44回生3年次の代表6名が発表しました。



芸術・芸能 講座 3組 Fさん

「美術の価値観と本質～第三者の視点～」

政治学・法学・国際 講座 1組 Hさん

「フィリピンが先進国入りするには」

哲学・言語学 講座 1組 Iさん

「原タイトルと翻訳されたタイトルの違い
～英単語から意味は読み取れるのか～」

社会学 講座 3組 Mさん

「虐待の原因に養育者のストレスは大きく関係しているのか? ～地域コミュニケーションを取り入れた早期発見・対応の方法～」

看護学 講座 5組 Mさん

「障がい者の看護師」

健康・スポーツ 講座 5組 Kさん

「緊張する場面でも自分のプレーができるには」



講評

講評と指導助言を関西学院大学フェロー・名誉教授の高畑由起夫先生よりいただきました。以下、お話から抜粋したものを掲載します。

『レポートの書き方について』

レポートとは、単なる作文や感想文を書くことではありません。『テーマの発見 → リサーチ → 分析・提案 → プレゼン・レポート・ディスカッション』という流れのことで、卒業後のキャリアにこそ、これらのスキルを身につけていることが大切です。この課題研究発表は、高校三年間の皆さん方のその学びの集大成であり、この力は、実社会に出て仕事に就いたときに役立つこととってください。



『リサーチについて』

「みんなが一つの物を見ても、同じ考え方をするわけではない」→リサーチの出発です。

一つの事実から複数の解釈が生まれます。そして、その解釈から複数の仮説が生まれます。それらの仮説を使って、理論を組み立てます。これがリサーチのやり方です。

『最後にメッセージをいただきました』

3年次の方には、高校を卒業してからこそが、皆さんにとっての課題研究の本番です。これからもしっかり学び続けてください。1,2年次の方には、課題研究によって本当の“教養”:自分が生きている時代を生き抜く能力を身に付けてください。



生徒の感想より

・先輩方の発表を聞いて、たくさんの工夫を見つけることができました。これから行う発表をより良くするための勉強になりました。(1年次)

・発表後の高畑先生の講評はどの分野についても知り尽くしていて、様々な視点から話をしていた。勉強になる話をたくさん聞くことができた。(1年次)

・パワーポイントで分かりやすく説明し、表示するタイミングで注意を引き付ける工夫がしっかりと使われていた。聞くだけでなく見てもわかりやすく発表内容が印象に残った。(2年次)

・年次発表の時より良くなっていて凄いと思いました。パワーポイントも一人一人個性があり、こんな作り方もあると学べた事がたくさんありました。(3年次)

・話し方が聞きやすく、伝わりやすい発表だったと思います。ただ調べたことをまとめて発表しているのではなく自分の考えや根拠も述べられていて良いと思った。(3年次)

総合三科の授業風景を紹介します。

2年次 総合的な探究の時間

2学期は、課題研究のテーマを決定することを目標に、活動を行ってきました。夏休みに自分の進路に沿った新書を読み、報告をしましたが、中間考査が終わってからは、さらにもう1冊先行研究の調査を行いました。研究テーマについてグループ内で発表し、今後さらに深めていきます。

1年次 産業社会と人間

10月20日(木)「総合校外学習」では、12の領域に分かれ、大学や施設等でそれぞれの専門的な話を聞いてきました。その内容をもとに3~4人で班を組み、問いを設定し、仮説を立てて、その結論や課題点などを発表する取り組みを2か月にわたって進めてまいりました。

そして、11月29日(火)には総合校外学習で訪問した大学・企業の方をお招きして領域別発表会を、12月6日(火)にはその領域の代表班が1年次みんなの前で発表する代表班発表会を実施いたしました。

期末考査後からは2月の総合学科発表会に向けて、役割を分担してその準備に取り組む予定です。この1年間の「産業社会と人間」の授業で学んだことがしっかり活かせるように頑張りましょう。



☆トルコとのオンライン交流会☆

11月18日(金)トルコの Tenzile Ana Junior High School とオンライン交流会を行いました。歴史上何度も助け合いが行われたトルコとの絆を、私たちの世代でも受け継ごうという思いで臨みました。

ING 部は福島へ行った2年次を中心に、「東日本大震災の現在の復興の様子」や、芦屋高校とコラボして作った「防災食」、また地元で起きた「阪神淡路大震災」についての発表を行いました。

ESS 部は文化紹介を担当し、日本の文化として「空手」「アニメ」「書道」の3つを英語で実演を交えて紹介しました。トルコの学生からの質問「お土産」「着物」についても説明しました。また、アニメ部門で紹介したものの一つ「鋼の錬金術師」について、トルコの書店ですべてトルコ語に翻訳されて売られている写真を見せていただき、日本のアニメ人気の高さに大変驚きました。

今回、英語という共通語を通して、お互い母国語が違う人同士が交流をできるという機会を得て、ますます英語をがんばろうという気持ちになりました。

この絆を次の世代に繋げていき、お互いが困った時、助け合える関係でいたいと思います。



【今後の予定】12月1日現在

月	日	曜	行事
12	14	水	3年次三者面談(~27日)
	21	水	2年次選挙出前授業(4限)
	23	金	大掃除 終業式
1	10	火	大掃除 始業式 震災追悼行事 1・2年次課題考査 大学入学共通テスト直前説明会
	11	水	1年次情報モラル教室(6限)
	12	木	生徒会予算執行締切 3年次クラス会計締切
	14	土	大学共通テスト 2年次実力テスト、1年次実力テスト
	15	日	大学共通テスト、2年次実力テスト
	16	月	大学共通テスト自己採点(2,3限)
	23	月	学年末考査(3年次) 年次集会・大掃除(3年次)
	24	火	3年次自宅学習
	25	水	1年次百人一首大会(6限)

2月4日(土)は総合学科発表会を行います。

1年間の学びの成果をしっかり発表してください。